



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / 高齢者専用賃貸住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能

No. 301号

2012(平成24年)1月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX 527-2646
発行人：橋本正明 編集：広報委員会
ホームページ：http://www.shisei.or.jp/ Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

新春のお慶びを申し上げます



至誠ホーム長 橋本正明

皆様つつがなく新しい年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

さて、昨年は東日本大震災、福島・原子力発電所の爆発と不幸な災害がありました。ホームにも被災者の方が何人も居るに移されています。ホームで安心した生活が提供できた事をうれしく思い、福祉施設は社会の安全ネットだという事改めて認識をいたしました。

また世界的な規模での経済危機もまだ深刻です。今は本当に日本の底力が試されているときです。秋に来日された経済的には貧しい国、ブータン国王ご夫妻の幸せそうな雰囲気私達に今までと違った価値観を考えさせているように思えます。

NHKの年末番組「坂の上の雲」の時代は日本の青年期だったと作者は言っています。

います。今、成熟した国となった日本の進むべき方向と生き抜く力、決断の合意がその時代と同様に迫られているように思います。常に希望のある日本でありたいと心から願っています。本年がそんなエポックになる年になりますように祈念いたします。

昨年は至誠ホーム六十周年記念事業として「調布若葉ケアセンター」の開設に取り組み、本年から事業が開始されます。皆様方のご支援に感謝申し上げます。

本年は至誠学舎の社会事業開始百年の記念の年です。改めて創設者の思いに心を致し地域社会の為、利用者の為至誠ホームは事業に取り組んでまいります。引き続き皆様のご指導ご協力、ご支援を心よりお願いいたします。



<至誠ホーム諸事業>

錦ブロック

至誠特別養護老人ホーム・至誠和光ホーム(軽費)・和光診療所

スオミブロック

至誠ホームスオミ(ケアハウス)・グループホーム・至誠デイケアセンター・至誠ホームヘルプステーション・立川市にしき福祉相談センター・至誠介護相談センター・至誠ホームスオミ高齢者専用賃貸住宅せせらぎ・至誠ホームコミホームヘルプステーション・至誠ホーム調布若葉ケアセンター

キートスブロック

至誠キートスホーム・至誠キートスデイサービスセンター・至誠キートスホームヘルプステーション・立川市北部中さいわい地域包括支援センター・至誠キートス介護相談センター・立川市柏地域福祉サービスセンター・至誠柏介護相談センター

ミナナブロック

至誠ホームミナナ(小規模特養)・グループホーム・小規模多機能・高齢者専用住宅・児童グループホーム・至誠ケアセンターもとまち(介護相談センター)・デイホーム)・国分寺地域包括支援センターもとまち

至誠ホーム調布若葉ケアセンターの開設

至誠ホーム調布若葉ケアセンター
センター長 河合 晴 夫

至誠ホーム調布若葉ケアセンターは、平成23年3月8日に地鎮祭を執り行い工事が始まりました。東日本大震災の影響などで資材の搬入の遅れがあり、竣工が1ヶ月ほど遅れ11月25日に建物の引き渡しが行われましたが、予定通り平成24年1月開設を向かえることが出来ました。

調布市での新たな施設の開設に伴い、建設予定地の近隣で講座やセミナーを行い至誠ホームの活動の一端を紹介させていただきました。

7月29日に「認知症サポーター養成講座」、9月22日に「ボランティア講座（ボランティア活動&グループホームの紹介）」を若葉町一丁目にある東部公民館にて行いました。

11月19日に仙川アヴェニューホールにて調布若葉ケアセンター開設記念セミナー「福祉先進国フィンランドの高齢者ケアに学ぶ」のテーマで、フィンランドのヘルシンキ高齢者財団から理学療法士（PT）のアンネ・ヴォリサロさんをお招きして北欧フィンランドの高齢者ケアについての記念講演をしていただきました。また、はざた雅子さんによる民族楽器カンテレの演奏を楽しんでいただきました。



完成した調布若葉ケアセンターの外観

した。

12月6日、調布若葉ケアセンターにて「ボランティア講座（ボランティア活動&グループホームの紹介）」を行い、講座の終了後にはセンターの見学をしていただきました。

12月20日に長友調布市長をはじめ市議会正副議長・議員、市役所の関係方、自治会長、関係機関、近隣の方々に列席いただき開所式を行いました。その後の歓談に続いてセンターの見学をしていただきました。12月21日〜23日の午後にはオープンハウス形式の内覧会を行い近隣の

多くの方々にお披露目をいたしました。

調布若葉ケアセンターでは近隣との交流を深めることを大切にしています。お隣にある学童クラブからは、子供達がサッカーで楽しんでいる歓声が聞こえてきます。間にはフェンスがありますが学童クラブとの話し合いの上、フェンスを門扉に変え、子供たちと利用者との相互の交流をスムーズに行えるようにしました。

1階にあるコミュニティホールは、近隣の方が気楽に憩え、利用者との交流の場となります。デイホームを行っていない夕方や日曜日には、デイホームの場所を地域の方々が活用できる地域交流スペースとなり地域活動の拠点となることを

目指しています。また、防災倉庫には調布市が飲食物等を備蓄し災害時に備えています。

2階は認知症の方々が生活されるグループホームがあります。グループホームでは家庭的な雰囲気の中、その方らしさを大切にしながらケアを行ってまいります。今年には法人創設100周年の記念の年です。今後とも、法人の理念である「まことの心」を大切に、調布市においても「若葉でいきいき」をモットーに高齢者の生活づくりのお手伝いをしてまいります。

これからも皆様のご理解とご支援を心からお願いたします。

至誠ホームふれあい広場のオープン

企画推進本部長 岡田 清

至誠ホームふれあい広場が平成23年11月17日にオープンしました。この広場は法人100周年記念事業として建設を予定している複合型福祉施設の建設用地として購入した土地で、建築工事にかかるとまで利用する事になりました。旧甲州街道に面し、以前立川マンションが建てられていた至誠ホームの隣地です。利用者の方々と橋本富美子元和光ホーム園長等とオープニングのテープがカットされ、集まったお年寄り、職員から大きな拍手が沸き起こりました。

広場は利用者の方々のリハビリ用の広

場として、遊歩道、園芸用の畑などとして使われます。またデイサービス送迎車やホームの福祉車両の駐車場としても利用されます。新施設建設工事が始まるまでの利用になります。皆さんに愛される広場になる事を期待しています。



テープにハサミを入れる
高橋理事長、富美子相談役、橋本ホーム長



■錦ブロック

ブロック長 春山 順子

皆さま新年明けましておめでとう
ございます。

日本にとって国難の年と言われた
昨年卯年が終わりました。本年辰年は
強さ、しなやかさ、健康、調和、幸運
を運ぶとされており。今年が皆さ
まにとって幸多い年でありますよう
に、お祈り申し上げます。

昨年至誠特別養護老人ホームを含



錦地区もちつき大会

む至誠
ホーム
各施設
から、
東日本
大震災
被災施
設に応
援職員

を多数派遣し活動をして参りました。
そして今年度中に、至誠特別養護老人
ホームの建物の耐震工事を終え、その
後リニューアル工事を暫時進めてゆ
く計画であります。

至誠和光ホームは、来年が開設50年
の節目の年を迎えます。今年は記念に
なるものを入居者、職員で検討し合っ
て作りたいたいと考えております。

今後に向かって錦地区における新
しい特別養護老人ホーム開設を目指
して、至誠ホーム一丸となって努力し
て参ります。

また本年は、法人の100周年記念
の年であります。至誠ホームも心機一
転気持ちも前向きに、職員一同邁進し
て参りますので、皆さまのご協力を賜
りますよう、どうぞ宜しくお願い致し
ます。

■スオミブロック

ブロック長 大村 洋永

昨年は「至誠ホーム開設60周年」を
祝い、「ホーム祭り」など一連の記念
行事の他、重点事業としての「至誠ホ
ーム調布若葉ケアセンター」が1月1
日付で開設(事業開始は4日から)さ

れました。これに先立ち11月19日に
『開設記念セミナー・福祉先進国フィ
ンランドの高齢者ケアに学ぶ』を開催
しました。スオミブロックの一事業所
として、地域の福祉文化を耕す拠点に
発展することを楽しみにしつつ支え
てゆきたいと願っています。



調布若葉ケアセンター開設記念セミナー
(写真中央はフィンランドからお呼びした講師のアン
ネ・ヴォリサロさん、右は通訳の橋本ライヤさん)

「至誠デイケアセンター」は至誠特
別養護老人ホームと共に、1977
(昭和52)年に開設され本年は35年目
を迎えます。現在センターとしては、
デイホーム、ホームヘルプ、福祉相談、
居宅介護支援の各事業を行っていま
す。至誠ホーム近未来の大きな「夢」
である(仮称)至誠錦第二特養ホー
ムの建設予定地(旧立川マンション
跡地)は、「至誠ホームいこいの広場」

と名付けられ、11月17日に開場式が開
催され、デイサービスのご利用者も参
加、皆で近い将来に出来る施設の夢を
語り合いました。

「コミホーム」は昨年9月16日に開
設10周年の集いを開催いたしました。
故巨海(こみ)昭子さんよりお住まい
をご遺贈頂き、故人の遺志を生かし地
域福祉の向上を図る拠点として地域
に受け入れられ、ホームヘルプのステ
ーションとして、また地域の方々が交
流できる「いこいの場」として定着し
てきました。今後、一部分の改修が必
要となります。

昨年の春、「シルバークロニクル」
よりリニールオープンしました
「高齢者住宅・せせらぎ」の居住の皆
さんは、スオミケアハウス、グルーブ
ホームとの連携で、ボランティア活動
や各種セミナー等に参加され、ご近所
付き合いの輪が広がっております。

■キートスブロック

ブロック長 栗原文男

新しい年のキートスホームは、これ
までも、ユニットケアとしてのサー
ビスを提供してきましたが、入居者の



寄贈された絵画の前で

謙虚に、事にし、修を大りや研振り返ケアのめにもそのたきます。

方々の個別ケアだけでなく、人間関係づくりを実現したいと思えます。入居者の方々との豊かな交流が、職員やボランティアを仲立ちにして奏でられるように、お手伝いしていきます。特養に入居したら歩けなくなつた、動作が鈍くなつた等のお話をご家族からお聞きします。日本中の特養で一般的によく言われることで、残念なことです。今年、入居者の方々の運動の取組みを充実させたいと思えます。今までの個別リハビリに加え、小グループでの活動の時間を取り入れたいと考えています。生きていく援助の最期が穏やかに旅立っていただく援助です。ご希望される方には、ご家族・介護・看護職員だけでなくホーム全体で「天寿を全うするケア(看取りケア)」を進めていきます。

進めたいと思えます。

在宅サービスでは、より一層、サービスの質の向上と地域の様々なニーズに応えていけるように努力します。業務間の連携を深め、総合施設としての強みを有効に発揮できるようにしたいと考えています。

4月から立川市内8か所のシルバニアの管理運営について柏センターにて受託する予定になっています。不安な点もありますが、至誠ホームの総合力で乗り切っていきたいと思えます。

大事なこととしては、福祉の仕事に携わる職員としても基本的な姿勢、素養について深めていけるよう真摯に取り組んでいきたいと思えます。

今年もボランティアやご家族との連携により、地域と密着した施設の実現に努めていきたいと思えます。皆様のご協力をお願い申し上げます。

■ミンナブロック

ブロック長 旭 博之

皆様、新年明けましておめでとございます。

早いもので「至誠ホームミンナ」も

三度目の新春を迎えました。

運営的には「全般的にはおおむね順調に推移」とどこかで聞いたようなセリフがびったりです・・・。相変わらず規模の小ささに比例して、入院者や登録者の増減に一喜一憂しながらの運営です。日夜「ケアセンターもとまち」と力を合わせてミンナブロックとして事業をすすめています。

振り返ると、大震災に緒を發した計画停電での心細い思い、極力在庫を持たないストックレス方式があだとなった、おむつとトイレトペーパー枯渇の恐怖、暑い夏の大節電と震災の影響を大きく受けた前半でした。

一方で、夏祭りやお出かけ行事(今年「しながわ水族館」、長寿を祝う会、ロビーコンサート、コーヒータム、ビアタイム、なみき庵などの催事は小振りながらも生活を中心に定着し、利用者や家族の楽しみになっています。ボランティア活動もわずかながら着実に増加しており感謝です。

さて今年、医療・介護同時報酬改定の年です。確実に進行する高齢社会、特にこれからは都市部を中心に加速度的に高齢化が進む見通しです。世界的な厳し

い経済状況、わが国の震災・原発事故からの復興を考えると、もう一つ、住宅「楽」の関係では昨秋に施行されました改正高齢者住まい法への対応を年度内に済ませる必要に迫られています。



ロビーコンサートで、ハーブの演奏

い経済状況、わが国の震災・原発事故からの復興を考えると、もう一つ、住宅「楽」の関係では昨秋に施行されました改正高齢者住まい法への対応を年度内に済ませる必要に迫られています。

いずれにしても、私たちは利用者やその家族の皆様方に混乱なく着々と準備、説明を行いスムーズな新年度への移行を迎えるようにしなければなりません。新年早々あわただしい話で恐縮です。

困難なことが多い様相ではありませんが、明けました新しい年が、天空を舞う龍のごとく威風堂々と晴れ晴れしい辰年になりますようにより一層事業に邁進いたします。

本年もどうぞよろしく願います。

顕彰のご報告

東京都や東京都社会福祉協議会・全国社会福祉協議会より表彰・感謝状を戴きましたのでご報告いたします。

①都民の日に表彰

至誠特別養護老人ホームの海沼倫代職員が、10月1日の都民の日に、社会福祉の向上に尽力したことが認められ、功労者表彰を東京都知事より受けました。

②全国社会福祉大会での表彰

11月18日に日比谷公会堂で行われた全国社会福祉大会において、至誠特別養護老人ホーム鈴木篤副園長と至誠和光ホームの佐藤守セクションマネージャーが、全国社会福祉協議会会長より永年の功績に対する表彰を受けました。

③高齢者福祉功績者

11月8日には、松田光子至誠デイケアセンター副センター長が高齢福祉の増進の功績に対して、東京都知事感謝状を受けました。

④東京都社会福祉大会での表彰・感謝

12月20日に行われた東京都社会福祉大会で、松田光子至誠デイケアセンター副センター長、井上富士子至誠ホームスオミセクションマネージャー、至誠

ホームスオミの藤井和子職員の3名が東京都知事から感謝状を受けました。

また、至誠ホーム調布若葉ケアセンターグループホームの鈴木孝雄チームリーダーが東京都社会福祉協議会会長表彰を、至誠ホームコミホームヘルプステーション土方充世チームリーダー、至誠アクティブセンターの柴元之主任、至誠ホームミンナの矢田充副主任の3名が東京都社会福祉協議会会長感謝状を受けました。

この東京都社会福祉大会では、至誠ホームで永年理美容のボランティアとして活動されている永森初子様、ボランティア等社会福祉協力者として東京都社会福祉協議会会長より表彰されました。また、朗読ボランティアの柴田きよ子様には東京都社会福祉協議会会長感謝状が贈られました。ボランティアの方々も表彰や感謝状を受けられることは私どもにとっても大変うれしいものです。

職員の表彰・感謝は至誠ホームで高齢者福祉に携わり、皆様に支えられてきたおかげと感謝いたしております。今後とも「まことの心」で精進してまいります。どうぞよろしく願います。

後援会コーナー

新年のご挨拶



後援会会長
梅田 尚裕

あけましておめでとうございます。本年もよろしく願っています。

さて、私事ですが、2年前からパーキンソン病にかかってしまいました。運動とリハビリが必要となり至誠アクティブセンターに通っていますが職員の方々が親切に対応して下さい、この頃は「梅田さん元気になりましたね」と言われて、感謝しております。

「誰もが安心して豊かな高齢期が送れるように」をモットーに、今年もボランティア活動にがんばってまいりますので、後援会の皆様のご協力とご援助を賜りますようお願い申し上げます。



後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。
(敬称略・順不同)

平成23年10月1日〜平成23年11月30日

- 永山幸子 武富 智 荒井 文
 - 神谷良江 師岡幸太郎 清水富男
 - 清水真理子 岩下商事(株) 阿部美彌子
 - 三宅孝二 富士野 桂 山岸勝喜
 - 岳獅晴子 鳥山八重子
- 以上14名

後援会加入のお願い

一人ひとり誰でもが安心した高齢期の生活を迎えられるように、皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。お申し込みは左記事務局へ

- 至誠ホーム事務局
立川市錦町6-28-15
電話 042-527-0031
- 至誠キートンホーム事務局
立川市幸町4-14-1
電話 042-538-2323
- 至誠ホームミンナ事務局
国分寺市並木町3-12-2
電話 042-300-3700
- 会費 2000円以上
- 会長 梅田尚裕

ボランティア受入 / 福祉学習協力状況

Table with columns: 種類, 期間, 平成23年度 10月~11月, 平成23年度 累計. Rows include 一般ボラ, インターンシップ, ボランティア体験, etc.

ボランティア活動状況 活動内容別

Table with columns: 活動内容, 期間, 平成23年度 10月~11月, 平成23年度 累計. Rows include 生活支援, 健康づくり, 生き甲斐支援, etc.

ボランティア活動状況地区別

Table with columns: 地区別, 期間, 平成23年度 10月~11月, 平成23年度 累計. Rows include 錦地区, 幸・柏地区, 国分寺地区, etc.

至誠ホーム利用者状況

(平成23年10月1日~23年11月30日) ():実人数

Main table showing service content (事業内容) and user counts for October, November, and total. Categories include 自立者短期入所事業, 介護保険, etc.

*入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム150名 至誠ホームキートス70名 至誠ホームミンナ小規模特養29名 至誠和光ホーム50名 至誠ホームスオミ・ケアハウス50名 至誠ホームスオミ・グループホーム9名 至誠ホームミンナグループホーム18名 *高齢者集合住宅シルバーピアしせい15戸 高齢者専用賃貸住宅「楽」7戸

ホーム日誌

10月 平成23年10月1日~平成23年11月30日 CH:ケアハウス, GH:グループホーム 自主研:職員自主研修会
1土 福祉相談日 / 介護予防教室 (もとま)

5土 福祉相談日 / ともしび法話会 (錦) / スオミサンククラブりらコンサ
6日 町文化祭 (6日)
8日 ホーム委員会・給食委員会 (錦特)
9月 せせらぎ懇談会 / 第2回ボランティア講座 (キートス)

感謝録

①金員の部

温かい御支援・御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。平成23年10月1日~平成23年11月30日 (敬称略)
(故) 福田文字 関口きく江 下東玲子 辻口喜明 久保周子 (故) 長澤フク



大脇達子 山下清超 小泉和雄
あゆみの箱 10件(延237件)
(2) 物品の部

庄司洋子 アド・ベンチャ
杉田文枝 山下昭子 小川ミチ子
健康製菓(株) 新井セツ子 堀田裕子
板谷 享 矢島千代子 白井政子
松村恵子 御野秀雄 小泉和雄
(社福)東京都社会福祉協議会東京善意
銀行 栗原勝良 (株)川原経営総合
センター「ふくろう」会事務局

(3) ボランティア

(1) 一般ボランティア(錦地区)

【立川市】菊正会 錦六茶友会
すだちの会 立川レクリエーション協会
談話室アイアイ 東北Dave などし
こ虹の音楽隊と南京玉すだれの仲間
みどりの会 もみじ会 立正佼成会壮
年部ボランティアチーム 朗読サークル
こえ

相田茂子 東 保子 麻生ミエ
阿部志げ子 綾部 勇 安藤道子
五十嵐和子 石部トヨ子 岩谷淳子
及川悦子 及川清一 大井田フサエ
大古春子 大澤康子 大島昭雄
太田 利 大竹勝義 大館純子
小川 隆 奥 一郎 奥 陽子
小栗カツ子 尾菌栄子 小俣かつ江
梶浦善江 加藤衣子 加藤典子
川崎秀子 神田ミヨ 岸 幸子
木村玲子 久保田友子 蔵田郁枝
黒井文子 黒羽里枝 近藤庄司
坂井田利江子 佐々木慶吉
佐藤美智子 山同千賀子 篠原園子
篠村綾子 下東玲子 下山静子
杉田幸子 鈴木恵子 鈴木敬司
鈴木幸子 鈴木 文 関口敏江
染谷球子 高久征子 鷹左右元代
鷹左右清道 高田和彦 高橋陽子
滝下敏子 竹下富子 田中千尋
田中由紀子 田原衣子 田村和子
筒井常雄 遠山百世 戸田フミ子
富山喜久栄 永森初子 永山幸子

野村祥子 橋本ライヤ 初沢徳己
坂場雛子 浜中広見 古谷文子
細川光子 前中美佐子 前中光雄
三浦英敏 宮下皆子 百瀬千枝
矢島美穂子 安ヶ平金造 山内幸子
山岸國麿 山下記代子 山田ハル江
山本久仁子 吉川厚子 吉田一男
米山勝久子 若村ふみ子 和田恵美
渡部調匡
【日野市】ウケホアヘレ 音楽ひろば
池田 誠 石井匡代 今井幸子
山下昭子 小澤洋一 勝又純子
金尾真砂子 川北さきみ 小塩菊子
阪口満里子 鈴木百合子 須山ひとみ
竹内美幸 直井 節 永島律子
西垣まき子 逸見洋子 目黒美知子
山崎未来子 吉崎武子 蔵多美智子
【国立市】 明石浦子 戸田竜史
国生友子 国分金一 久野安沙子
温品典子 久野安沙子 向井みどり
【国分寺市】 国分寺婦人Vグループ
前田博美
【他市】 聖書の会 損保ジャパン
東京都立富士森高等学校将棋部
ともしび法話会 中藤ボランティア会
阿川聰子 磯崎静子 市川りか子
井上和成 片江康裕 佐藤 綾
高石ふみ子 丹治信江 中丸幸子
松本祥枝 谷野由希子
延1529名
一般ボランティア(コミホーム)
【立川市】 阿部志げ子 磯野俊雄
出浦美代子 大井田フサエ 加藤 清
金子元衛 金三津ゆき子 永山幸子
宮下皆子
【日野市】 小澤洋一 延93名
一般ボランティア(キートス)
【立川市】 幸才カリナサークル
コールポロニア 音楽隊
たかのみち保育園 おもちゃ図書館
朗読サークル「こえ」 柏町隣人会
立川市立立川第九中学校
青木豊子 青木融子 荒井和子
生澤清子 石川悦子 稲垣明子
池田三郎 岩田綾子 潤井和子

大内田由紀子 大西次子 大家千枝子
大森千代子 小熊艶子 及川宏克
織原良江 加賀晴子 金森 耐
菅生佳子 河野美和子 菊池正勝
北瀬明子 木村浩通 絹谷光江
紅林由美子 黒田眞知子 黒野一十三
笠間久子 草山喜久江 岸みつ江
笹田恵子 櫻井百合子 澤藤 博
坂口洋子 三中西せい子 新林春子
三中西博介 高橋明子 高橋ひさ
鈴木洋子 高橋好弘 高橋 貞
高橋雪子 高橋妙子 竹内信子
田中美智子 田中真知子 田中清子
田中秀穂 田邊シゲ子 辻靖子
土屋美智子 土屋美千代 鶴巻清子
鳥居美都琉 中嶋カツ子 中野庸夫
成田 綴 濱田弘子 服部ちづ子
羽鳥世津子 羽鳥世津子 羽村ミサ子
古島清子 松下 克 松田廣子
丸山淳子 村上ゆかり 宮坂一栄
丸島君子 村上ゆかり 持丸 治
持丸弘子 元島美子 桃野幸子
山宮久美子 横川澄子 渡部調匡
【国分寺市】 井上允恵 大山勝美
大山永子 小野俊雄 小野千代
勝倉ナホミ 加藤康子 河村裕理
佐野沙里 鈴木幸子 鈴木小波
鈴木さや香 時枝由美子 中山淳子
橋本美穂 福岡美智子 藤本睦代
藤本俊郎 山本佳子
【他市】 ロゼラニ・ウィングス
シルバール 花島演芸
井上玲子 磯崎志帆 内田喜美子
内田純子 大橋とし江 功力いずみ
児玉早苗 小寺義孝 小松とも子
津々木染苗 新海寿美子 見松淳子
津吹理津子 鈴木真弓 高野信子
高橋桂子 二階堂登美 林 幸子
土方和子 肥田木雅子 保坂栄子
松井純子 宮本桐子 宮本桃子
山越美津江 山本美佐子 横川好行
吉岡正晶 吉岡真紀 吉田和子
若山千恵子 渡辺保子

リュウ・ウェイ 嶋田博子
延888名
一般ボランティア(柏センター)
市村敏雄 岩田綾子 大山紀子
黒田直子 小林正子 小林好子
斎藤 究 鈴木真弓 高橋明子
高橋雪子 中野庸夫 花房孝助
羽村みさ子 東 トク 土方和子
平野富士枝 広木かほる 福西正弘
師岡恵美子 鷺沢美美 石橋京子
延129名
一般ボランティア(ミンナ)
【国分寺市】 河崎喜代 熊崎咲子
熊崎 弘 笹谷信子 佐野文子
中村啓子 中村紀子 原垣内和加子
三谷雄次 角文喜
【他市】
宮スターズ 延67名
一般ボランティア(もとまち)
【国分寺市】 国分寺婦人Vグループ
石橋幸子 神原亘(他5名)
宮田美代子 木村幸子 和田博子
池田幸子
【他市】 飯島波奈 中山久仁彦
吉富昂子 萬由美 今井幸子
延64名
(2) ボランティア体験(錦)
NPO法人東京賢治の学校自由ヴァ
ルドルフシュール
至誠保育園
東京都立立川国際中等教育学校
立川市第三小学校
青木早苗 竹内久代
延123名
【キートス】
立川市立立川第五中学校
立川市立立川第六中学校
近藤佳乃 賢治の学校 時枝由美子
田辺紀子 河野秀子 松本和美
服部恭子 山川和代 山田佳子
馬場美津恵 茅野のり 岩崎京子
渡会和子
延59名
【柏センター】
【ミンナ】
【もとまち】
なし
なし
なし

福祉学習協力

(1) 実習研修
◎社会福祉士
立教大学 田尻麻子・草刈大気・小川
紗希・中峯愛(各12日) / 日本社会事業
大学通信 坂本陽亮(11日)
◎介護福祉士
東京YMCA医療福祉専門学校 三田
晃輝・鳥澤快之・星野泰弘・山元穂瑛
(各15日) / 長谷川風美・山田理航(10
日) / 日本社会事業大学 伊藤千春(5
日)
◎ユニットリーダー研修
並木友宏・渡辺京子・松浦美紗子・小
幡洋之・豊田有紀子・尾高悠喜・飯野
りな・野澤誠・笠井泰信・佐藤亜樹・
間瀬貴之・大谷俊光(各5日)
高城恵子・小柳剛太・田野道子・竹内
綾子・前田美佳・渡邊薫子(各3日)
延222日
(2) 体験学習
教員免許取得のための介護等体験
(国立音楽大学・東京学芸大学・
日本女子体育大学・一橋大学) 35名
延159日
(3) インターンシップ
なし
(4) 見学・視察
社各福祉法人双葉会浅野様他2名 国
分寺青少年北地区委員会松井様他10
名、特別養護老人ホームやすらぎ荘1
名、特別養護老人ホーム養徳園3名
計18名 累計103名
(5) ご慰問・ご招待
(錦特養) 至誠学園のお子さん七五三
お祝い
計1件 累計4件

地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター 042(538)2339
 立川市にしき福祉相談センター 042(527)0321
 国分寺地域包括支援センターもとまち 042(301)5001
 国分寺地域相談センターなみき 042(300)3702

高齢者のための心身機能低下の予防

立川市北部中さいわい地域包括支援センター 水村安代

年齢を重ねると若い頃のように体が動かなくなります。正常な老化現象ではありませんが、心身機能低下のサインであり、そのまま過すと、いずれ介護を必要とする生活を招きかねません。高齢期では、いかに日常生活を活発に暮らしていけるかが、心身機能の維持・向上のカギとなります。

立川市では、『立川市日常生活における健康調査』・国分寺市では、『国分寺市生活機能チェックアンケート』を今年度実施しました。日頃の生活状況について、質問に回答して頂き、その結果、日常生活の振り返りや、皆さんの健康づくりに役立てて頂くことを目的としています。

◎問6～10(立川) 質問3-1～5(国分寺)のチェックに該当した方
 転倒がきっかけで、寝たきりになるパターンが要介護となる理由の第5位

となつています。毎日の生活の中で積極的に運動を取り入れることが肝心です。

◎問11・12(立川) 質問4-1・2(国分寺)のチェックに該当した方

加齢に伴い、あまり空腹感を感じず食が細くなり、低栄養になる人がおられます。低栄養になると、身体機能の低下や病気にかかりやすくなるので、偏食をなくす・食欲がない時はおかずから食べる等工夫をしていきましょう。

◎問13～15(立川) 質問4-3～5(国分寺)のチェックに該当した方

よく噛んで食べることは、唾液の分泌を活性化し、脳に刺激を与え、体の運動能力にも好影響を与えます。口の中を清潔に、毎日の正しい歯磨きとお手入れを欠かさず行いましょう。

◎問16・17(立川) 質問2-6～7(国分寺)のチェックに該当した方

体は動くのに、ほとんど家から出ない状況が続くと、精神的な衰えはもちろん、全身の機能も衰えていきます。週に3～4回は出かける習慣を身につけましょう。

◎問18～19(立川) 質問6-1～3(国分寺)のチェックに該当した方

記憶力は自然に衰えていきますが、忘れを自覚できるうちは生理的な物忘れです。お金の管理や身のまわりのことは自分でし、短い昼寝と適度な運動をしましょう。人との交流・趣味を持つたり、新しいことに挑戦することも良いでしょう。

◎問21～25(立川) 質問5-1～5(国分寺)のチェックに該当した方

高齢期は、病気や身体機能の衰え・死別や定年退職など、生活環境が変わりやすくなり、それがきっかけでうつ状態になることがあります。十分な睡眠をとり、ストレスをためないように心がけましょう。もしうつ状態となってしまうと、早めにかかりつけ医に相談していきましょう。

地域包括支援センター、福祉相談センター(立川市)、地域相談センター(国分寺市)では、皆さまがいつでもお元気でいられるように、健康づくりのサポートを行っています。ご相談は随時受け付けていますので、お気軽にご相談下さい。

第17回至誠ホーム

サービス向上大会のお知らせ

至誠ホーム職員によるサービス向上への取り組みを発表します！

日時 平成24年3月16日(金)

19時開会

会場 立川市女性総合センター

アイム 1階ホール

(立川駅北口 高島屋北側)

立川市曙町2-36-2
 電話 042-528-6801

入場無料

参加希望の方は、事前に左記「問い合わせ先」へFAXにてお知らせ下さい。

(当日の飛び入り参加も大歓迎です。)

内容

- 挨拶 至誠ホーム長 橋本正明
- 取り組み発表

主催 社会福祉法人至誠学園立川至誠ホーム

(担当サービス向上委員会)

問い合わせ 至誠キートスホーム

宮本

電話 042-538-2323
 FAX 042-538-2324

至誠ホームのサービスをより良いものにするべく、職員が取り組んだ熱き想いとその成果をお見逃しなく！皆様のお越しをお待ち申し上げます。